



カイゼン★ニュース

2017.9.29 編集/発行 都市戦略本部 行財政改革推進部

「第8回カイゼンさいたまッチ」で発表する6事例が決定しました

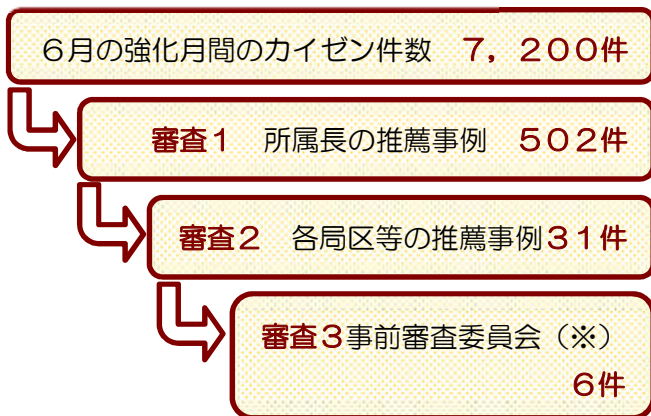
改善事例発表会「第8回カイゼンさいたまッチ」で発表する6事例が決まりました。6月の業務改善強化月間で職員一人ひとりが取り組んだ7, 200件のカイゼンから、3段階の審査を経て選ばれました。

今年度は、日常業務での気づきから実践に至ったプロセスが伝わってくるものが多く、カイゼンに取り組む組織風土が浸透してきていることがうかがえます。カイゼンで大事なことは、斬新なアイデアを思いつくことではなく、日常の気づきを実践に移せるかどうかではないでしょうか。今回選ばれた6事例も、気づきの着眼点や、実践にあたってのひと工夫などが深掘りされており、明確に伝わった、という点で大きく評価され、選ばれたのだと思います。

「カイゼンさいたまッチ」は11月20日の午後に職員研修センター講堂で開催予定です。選ばれた6課がどのような問題意識からカイゼンに取り組んだのか、その結果何が得られたか、などプレゼンテーションを通し、リアルに伝わると思います。

また、事前にホームページでも投票を実施する予定ですので、ぜひ投票してください。

6事例の選定ステップ



発表事例

- ・各定例会における答弁書取りまとめ作業の際のフレックスタイムの導入（都市経営戦略部）
- ・未申告者の課税課への案内をわかりやすく（西区保険年金課）
- ・『カード』を利用したコピー作業の可視化（桜区保健センター）
- ・申請書類をまとめて分かりやすく送付（岩槻区総務課）
- ・幅広い広報活動の実施（西消防署管理指導課）
- ・駐車場利用のマグネットボード管理（大古里公民館）

※事前審査委員会は、教員や弁護士の資格保有者や国からの出向者という様々な経歴をもつ委員を含む5人のメンバーで構成されています。それぞれの視点から評価ポイント等について厳しく議論したうえで、各局区等の推薦事例31事例から6事例を選定しました。（委員会からの各事例のフィードバックについては、各局等の業務改善推進委員会宛に送付しています。）

カイゼンサポーター会議、キックオフ！

今年の「カイゼンさいたまッチ」は10人のサポーター職員（庁内公募）が担います。9月1日（金）のキックオフ会議では、遠藤副市長に訓示を頂いた後、自己紹介タイムとなりましたが、今年も様々な趣味・特技を持った個性的なメンバーが集まりました。発表会までの2ヵ月、最大限の効果が出せるよう、知恵と工夫を出し合い、連携しながら発表会の準備を進めてまいります。

第8回カイゼンさいたまッチ概要

開催日時：平成29年11月20日（月）
14時30分から17時まで
（予定）

開催場所：職員研修センター 講堂
主な内容：6事例発表、審査、表彰